



2014.1.24発行  
岡山大学  
医療教育統合開発センター  
TEL/FAX:086-235-6597

## TOPICS

### 新任のごあいさつ

当センターにGIMセンターが設置され、2014年1月に伊野英男教授が就任されました。



このたび文部科学省 未来医療研究人材養成拠点形成事業において、岡山大学の『地域を支え地域を科学する総合診療医の育成プロジェクト』が採択されたのを受けて岡山大学医療教育統合開発センターに新規設置された、アカデミックな総合診療医養成のためのGIM center部門 教授として就任した伊野 英男と申します。今後とも宜しくお願い致します。

## 報告

### ハワイ大学 シミュレーション研修

ハワイ大学医学部SimTiki Simulation Centerにて、シミュレーショントレーニング研修を受講致しました。  
今回はシミュレーション教育の指導方法について学ぶというインストラクター向けの内容で、特にグループワークでは、相手のグループにどうやって指導するか、皆で真剣にシナリオを考えました。  
また、最終日の4日はマノア校にて、看護学&歯学のシミュレーションセンターの見学を行い、立派な施設やそこでの教授法について学び、米国でのシミュレーション教育への力の入れ方を感じる事ができました。施設運営について等は、岡山大学のシミュレーションセンターにも活かすことができると思います。  
今回、当センター、地域医療人材育成講座、看護部との合同派遣で、院内からは12名、またNPO法人岡山医師研修支援機構からの参加者8名と併せて計20名で参加致しました。  
今後岡山大学でのシミュレーション教育者の増加が期待できる研修となりました。



### 「チーム基盤型学習(Team Based Learning, TBL) FDワークショップ」を開催



平成25年12月14日(土)に医療安全を学習テーマとしたTBLのワークショップを開催しました。参加者はTBLを実際に体験しながら医療安全の基礎を学びました。また、TBLの最も重要な「しかけ」の一つである準備確認テスト(Readiness Assurance Test, RAT)と応用課題のブラッシュアップに取り組みました。全員、活発な意見を交わしながら能動的に学んでいました。

# シミュレーションスペシャリスト交流会 in 沖縄



## センターやラボの管理をされている方必見!

ちゃんSimシミュレーションスペシャリストの工夫!  
全国各ラボの工夫!  
全部見せます!

## 「シミュレーションスペシャリスト交流会」

「ちゃんSim」の経験以上の様々なシミュレータを  
各施設に押し広げ、活用されたい! 学長からの  
声かけ!

シミュレータの活用は「コース」が鍵! 活用が  
スムーズにできる! 活用がスムーズにできる!  
活用がスムーズにできる! 活用がスムーズに  
できる! 活用がスムーズにできる!

活用がスムーズにできる! 活用がスムーズに  
できる! 活用がスムーズにできる!

活用がスムーズにできる! 活用がスムーズに  
できる! 活用がスムーズにできる!

活用がスムーズにできる! 活用がスムーズに  
できる! 活用がスムーズにできる!

活用がスムーズにできる! 活用がスムーズに  
できる! 活用がスムーズにできる!

活用がスムーズにできる! 活用がスムーズに  
できる! 活用がスムーズにできる!

おきなわクリニカルシミュレーションセンターで  
開催された「シミュレーションスペシャリスト交流会」  
に、当センターのスタッフ2名がプレゼンターとし  
て参加しました。

全国各地のシミュレーション施設から約20名の参加者（施設の管理  
者）が集い、普段シミュレーションセンターを運営するにあたっての  
悩みや工夫点等を話し合いました。

ワールドカフェでは下記題材のもとについて様々な意見が飛び交い、  
ここで得た情報を実際の施設運営に活用したいと思えます。

- ◎シミュレータに不具合が発生しないようにするには
- ◎運営におけるお金の工夫点
- ◎シミュレーション施設利用者を増やすためには

また最後に岡山大学でのシミュレーションセンター運営方法を紹介  
し、活動の様子もアピールして参りました。

今後他の施設にも真似していただけるような施設にしたいと思います。

シミュレーション教育を支えるメンバーとして、同じ立場の方から  
たくさんの意見を交換しあえる非常に有意義な会でした。  
次回は岡山でもこのような交流会を開催できるよう努めます。

# 岡山一宮高校生がシミュレータ体験



一宮高校の学生2名が医学部訪問にこられ、シミュレーション  
体験を行いました。今回は人数が少なかったため、様々なシ  
ミュレータを存分に体験していただくことができました。また、  
医学科5年生の学生さんも指導に参加してくださいました。  
ので、高校生に学生の生の声を届けるとも良い機会となり  
ました。ご協力くださいました皆様、ありがとうございました。  
(指導：医療教育統合開発センター 三好先生、呼吸器外科  
木村先生、医学科5年生 石田君、森分君)



# お知らせ

## 模擬患者 (S P) スキルアップセミナーのご案内

来る平成26年2月15日(土)、SPスキルアップセミナーを開  
催します。今回は看護分野での教育について講演をいただきます。  
SPやS Pを活用した教育に興味のある方のご参加をお待ちして  
おります。  
日時：平成26年2月15日(土) 13:30~  
場所：地域医療人育成センター 3F MUSCATホール

平成25年度岡山大学 大学機能強化推進経費(教育方法等改善費)補助

### 中四国模倣患者スキルアップセミナー — 看護・保健領域におけるSP活用促進 —

★模擬患者(Simulated Patient, SP)とは、患者役を演じる人(人)と、医療  
行為(診断・治療)を行う人(医療者)とが関与する。近年、各  
領域で模倣患者を用いた教育が導入されつつあります。本セミナー  
ではその意義の把握や、模倣患者の活用方法について、目標  
設定、教育方法の検討、評価方法の検討について、  
★模擬患者の活用方法を、関心のある方に参加して下さい。

日時 平成26年2月15日(土) 13:30~17:30

会場 地域医療人育成センター  
おかやま  
(マスカットキープ)3階  
MUSCATホール  
会場案内図

演題 (仮)看護・保健領域における模倣患者参加型教育

演者  
○松本 実智江先生  
鳥取県立短期大学 准教授  
○小出 恵子先生  
岡山大学大学院保健学研究科 助教

★参加費無料! 模倣患者さんとの興味のある方大歓迎!

主催 & 後援  
岡山大学医療教育統合開発センター  
TEL: 086-235-6597 医療教育統合開発セン

共催: 教育学部教員会、保健学教科教員会、歯学部教員会、理学部教員会、医学部教員会



お問合せ

医療教育統合開発センター (管理棟 5 F)  
TEL/FAX: 086-235-6597  
HP: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/cdmhe/>